

## 業 績 一 覧

A4版用紙の右上に氏名と頁数（NO1～）を記載し、以下、内容別に横書き・新規順に記載してください。

### 1. 研究

※ 編著書、学術論文、報告書、資料目録、図録など項目を示し記載。査読論文の場合、タイトルに下線表記してください。

- ① 著者名
- ② タイトル ※書籍の場合は分担部分タイトル
- ③ 所収先（雑誌名又は書籍名）
- ④ 巻号数
- ⑤ 発行・出版元
- ⑥ 頁数
- ⑦ 発行年月 ※西暦表記
- ⑧ そのほか（受賞など）

#### 【記載例】

〈編著書〉

石川太郎「加賀藩の政治と文化」能登次郎編『石川の歴史』金沢出版 38～42 頁  
2017年8月

〈学術論文〉

石川太郎「一向一揆の研究」『日本歴史研究誌』4巻3号 日本歴史学会 1～12 頁  
2018年3月

### 2. 学会発表

- ① 発表者名
- ② タイトル
- ③ 発表会名
- ④ 発表場所
- ⑤ 発表年月

#### 【記載例】

出羽一郎・石川太郎・広坂次郎「能登の古墳文化」北陸考古学会年会 金沢大学  
2017年6月

### 3. 共同調査研究など

- ① 調査名称
- ② 調査主体
- ③ 調査研究責任者の職・氏名
- ④ 実施期間
- ⑤ 参画のかたち
- ⑥ 活動内容

#### 【記載例】

「石川県における製塩土器の分布」石川県立歴史博物館 学芸部長 石川太郎  
2016年4月～2017年3月 能登地区調査担当 遺跡の踏査、採集遺物の分類・整理・  
実測

### 4. 展示・教育など博物館活動

- ① 事業名
- ② 実施期間
- ③ 担当業務

#### 【記載例】

石川県立歴史博物館特別展「明治維新」 企画担当 2018年8月1日～9月5日